



瑞浪桔梗ライオンズクラブ

クラブ スローガン 友愛と環境 次世代に送るまちづくり



2007～2008年 会長
L. 勝股 敬

We Serve (我々は奉仕する) このことを通じてわたしたちのまちを住みよくしようと、瑞浪桔梗ライオンズが結成され14年目を迎えています。

私も、奉仕は自己啓発の原点であると思います。奉仕活動の中から新しい人間関係が生まれ、新しい事業のアイデアが生まれてきます。こうしたことを継続することにより思いやりのある活性化したまちづくりにつながっていきます。地域の皆様に助言を頂きながら、今必要な奉仕活動に取り組んでいきたいと思ひます。

私達は、ライオンズクラブ国際協会の一員として世界中の会員と協力し、視力喪失予防事業として1990～1993年に行われたCSF I キャンペーンで 2,400 万人の人たちを失明から救うことが出来ました。

今後さらに劣悪な衛生状態で医療施設の不備な人々を失明の危機から回避するために一過性で終わることなく継続をしていくことを決定しました。そしてCSF II キャンペーン2005～2008年の目標計画としては、

- ※献金目標額2億ドル
- ※河川失明症 7,000 万人、トラコーマ 4,000 万人を治療し撲滅に努める
- ※世界で200棟の眼科診療所の開設
- ※緑内障と糖尿病性網膜症を制御するための体制をつくる。

る。
世界中のライオンズクラブでは 200 万 129 万人の会員が協力し合い奉仕活動をするにより大きな力となって貢献することが出来ます。

私達瑞浪桔梗ライオンズクラブは今後とも身近な地域の奉仕活動（サニーヒルズ瑞浪の奉仕活動、青少年海外研修生受け入れ、福祉まつりバザー、青少年補導事業、献血、骨髄ドナー登録など…）を継続しながら新しいボランティアを模索していきます。

今後とも多くの方に理解していただき、活動を進めていく必要のある骨髄ドナー登録会を毎年8月の美濃源氏七夕まつりと10月の健康福祉祭り、今回2月15日に行う瑞浪市役所の3箇所で開催しています。平成20年1月に骨髄ドナー登録者が目標である30万人を超えたとニュースで報道されましたが、骨髄採取時に都合が悪く入院することが出来ない人がいたり、まだまだ多くの方の登録を待たれています。

瑞浪桔梗ライオンズで行っている骨髄ドナー登録会は継続事業で行っており通算214名の方に登録していただきました。骨髄ドナー提供は、尊い人の命を救うことの出来る最高の奉仕活動であると思ひます。

皆様の温かい御厚情に感謝しつつ、今後の活動への御協力と御理解をお願い致します。

無料で使用
できます

運動大会や水泳大会などの各種イベント、スポーツ行事に貸出用 AED(自動体外式除細動器)をご利用ください。

もし、万が一の時、迅速な救急活動が命を救います。

心停止後、3分以内に除細動を行った場合の救命率は約70パーセントですが、救急車到着までは平均約6分かかります。1分経過するごとに救命率は7～10%低下することから、救急車が到着するまでの間の救命活動が重要になります。心停止後の速やかなAEDの使用は救命に極めて有効です。その使用は医師・救急救命士等に限られていましたが、平成16年7月から一般の方のAEDの使用ができるようになりました。

昨年この地区のライオンズクラブが瑞浪消防本部へ貸出し用AEDを寄贈致しましたので、各種イベントやスポーツ行事にぜひ配置していただき有効に活用していただければと思ひます。



AED(自動体外式除細動器) ●お問い合わせは、瑞浪市消防本部 TEL.0572-68-2001

…心拍停止状態の時に心臓に電気ショックをあたえ、心室細動から正常な動きにもどすものです。音声案内によってどなたでも簡単に使用することができます。AEDの取り扱いの講習等も消防署にて行っております。

命のボランティア活動 我々と一緒に活動しませんか？

当クラブは、様々な奉仕活動を行います。でも社会がよくなればと活動しています。私たちが共に社会奉仕する喜びを分かち合い、そして生涯の友人をつくりませんか。知性と道徳心のある瑞浪市在住あるいはお勤めの方ならば男女は問いません。入会の詳細については、連絡をいただければ担当のメンバーが詳しく説明させていただきます。

●お問い合わせ
TEL.0572-68-9322



●夜回り 2007.11～2008.6
青少年の健全育成のための夜間に瑞浪市内を未成年に声をかけつつ、ゴミも拾いながら巡回しています。今年度は8回行う予定です。



●福祉まつり チャリティバザー 2007.10.18
ハートピアにて行われた福祉まつりにてチャリティバザーを開催いたしました。収益金は、福祉の充実のために有効につかわれていただきます。